

第2専門部会 議論シート

検討分野	課題	基本的な方向性
<p>- 1 防災・消防・救急</p> <p>(参考：みらい会議での意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害に備えるための情報（食糧備蓄・ハザードマップ）の周知不足 ・災害弱者に対する地域の連携体制不足 ・コミュニティにおける防災意識が低い ・多くの人が参加する防災訓練が十分に行われていない ・水害などの危険地域の整備が必要 <p>(参考)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「自らの体は自らで守る」という意識が必要 ・自主防災組織づくりとその推進が重要 	<ul style="list-style-type: none"> ・地震が起きたとき、2次被害を防止するため避難場所が安全であることが必要であるが、耐震化の進捗が課題 ・現在22地域で結成された自主防災組織が、今後うまく機能していくことが課題 <p>現在、議事録整理中</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・帯広十勝における災害については、活断層の上に位置することや近年の温暖化による集中豪雨など、地震と水害についての対策を押さえることが必要 ・避難所として使用される学校や屋体などの耐震化を優先して進めていくことが重要 ・町内会での防災班長等が独居老人の状況を把握するなど、地域によるシステムづくりが必要 <p>現在、議事録整理中</p>
<p>- 2 防犯</p> <p>(参考：みらい会議での意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住宅街や公園での夜間の暗がりの解消が必要 ・安全安心な暮らしには、地域内での協力が不可欠 ・不審者情報等の防犯情報の共有が必要 <p>(参考)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「自分の安全は自分で守る」という意識が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・
<p>- 3 交通安全</p> <p>(参考：みらい会議での意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・路上駐車や廃車放置などのモラルが低下 ・自転車・自動車の交通マナーが悪い ・家庭・学校・職場における交通安全教育が不足 ・道路標識の充実が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・
<p>- 4 消費生活</p> <p>(参考)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・悪質商法による被害、多重債務などの対応が必要 ・消費生活に関する知識の普及が必要 ・消費者自らが情報収集や学習するなどの消費者の自立支援が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・

第2専門部会 議論シート

検討分野	課題	基本的な方向性
<p>- 5 保健・医療 (保健予防、成人保健、母子保健、健康増進、医療従事者確保)</p> <p>(参考：みらい会議での意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・救急医療体制や病院などの医療環境の充実が必要 ・高齢社会にふさわしい保健・医療体制の整備が必要 ・病院を退院した後の受け入れ先が少ない ・妊婦健診の負担が大きい <p>(参考：これまでの審議会での意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢化による医療費増嵩に対し、予防医療は重要 ・地産地消による健康な食生活の推進が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・
<p>- 6 社会保障 (国民健康保険、国民年金、介護保険、生活保護)</p>		
<p>- 7 子育て (保育施設整備、保育サービス、母子保健、医療費助成、母子・父子福祉の充実、放課後児童対策、労働環境改善、青少年健全育成)</p> <p>(参考：みらい会議での意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・育児休暇、出産後の職場復帰ができやすい環境づくりが必要 ・職場、地域が一体となり父親が育児に参加できる環境づくりが必要 ・お母さん同士がつながりを持てる環境づくりが必要 ・子育て支援に取り組む企業への支援が必要 ・子育てを行う母親への支援の充実が必要 ・病児保育の充実が必要 ・子どもを守るためには地域ぐるみの対応が必要 ・地域内での大人と子どもとの交流、または異世代間交流の活発化が必要 ・学校・家庭・地域の連携の取り組みが必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・

第2専門部会 議論シート

検討分野	課題	基本的な方向性
<p>- 8 高齢福祉 (生きがいづくり、在宅サービス、施設サービス、居住環境の整備、介護サービス、包括的地域ケア体制、福祉医療サービス)</p> <p>(参考：みらい会議での意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者などが交流できる場所が少ない ・施設のバリアフリー化が不十分 ・公共交通機関が利用しづらい ・福祉関連施設の拡充が必要 ・地域における互助の気持ちの醸成が必要 ・独居老人の居住者情報の把握が必要 <p>(参考：これまでの審議会での意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意欲のある高齢者を組織化して生産活動に導き、社会のために活用していくことが必要。 ・一人暮らしの高齢者が増えており、こうした人の中には、地域で支えることで自立できる人もおり、それぞれのニーズにあった高齢者を地域で支えるシステムがあるとよい。 ・高齢者への支援には、ボランティアは重要な役割を果たしているが、地域のボランティアをネットワークでつなげていくことも必要。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・
<p>- 9 障害福祉 (ノーマライゼーション、障害者の社会参加・就労の促進、福祉サービスの充実)</p> <p>(参考：みらい会議での意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設のバリアフリー化が不十分 ・公共交通機関が利用しづらい ・福祉関連施設の拡充が必要 ・地域における互助の気持ちの醸成が必要 ・体が不自由になっても自立できる体制が必要 <p>(参考：これまでの審議会での意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(女性や)障害者などが社会に出ていかないと、これからはまちを支えていけないのではないかと。また、こうした人たちの能力が発揮できるまちであるべき。 ・障害者が住みよいまちはすべての人にとって、すみよいという発想の転換が必要。障害者は少数派ではなく、自分達もいつかそうなるともかもしれないという可能性まで考えれば多数派となる。 		
<p>- 10 地域福祉 (社会福祉協議会の支援、民生委員の配置、ボランティア活動の推進)</p>		

第1・2・3専門部会 共通議論シート

検討分野	課題	基本的な方向性
<p>共 - 1 市民協働・地域コミュニティ</p> <p>(参考：市民アンケートから)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりのため「積極的に活動したい」、「機会があれば活動したい」と考えている人は半数以上 <p>(参考：企業アンケートから)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・何らかの社会貢献活動に取り組みたいと考えている企業は9割以上で特にリサイクル・省エネ活動や地域活動などの社会貢献活動に取り組みたいという企業が多い <p>(参考：みらい会議での意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報や活躍の場を効果的に提供する仕組みづくりが必要 ・企業の協働機会を増やすことが必要。 ・小さな市民活動にも目を配り団体や人を育てることが必要 ・地域のコミュニケーションや世代間の交流が不足 ・若い人が地域活動に参加できる環境づくりが必要 <p>(参考：これまでの審議会での意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・箱物に頼らず市民の協働やアイデアでまちづくりを進めるべき 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・
<p>共 - 2 自治体経営</p> <p>(参考：みらい会議での意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治体の健全な行財政運営が必要 ・税金の用途をもっと市民が知ることが必要 <p>(参考：これまでの審議会での意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハコモノを有効活用していく視点が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・
<p>共 - 3 広域連携</p> <p>(参考：みらい会議での意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・十勝圏全体で課題に対応することが必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・
<p>共 - 4 男女共同参画</p> <p>(参考：これまでの審議会での意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性が社会に出て行かないとこれからはまちを支えていけなくなる ・女性の能力を引き出し発揮できるまちであるべき 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・
<p>共 - 5 その他(ユニバーサルデザイン、平和、人権、アイヌの人たちなど)</p>		

